

# 選 択 科 目 問 題

2024年2月5日

自 10:00

至 11:00

## 答 案 作 成 上 の 注 意

1. 選択科目のページは 

日	1
---	---

 から 

数	49
---	----

 までである。

2. 各科目の問題は次のとおりである。1科目を選択し解答すること。

日 本 史.....	<table border="1"><tr><td>日</td><td>1</td></tr></table>	日	1	～	<table border="1"><tr><td>日</td><td>9</td></tr></table>	日	9
日	1						
日	9						
世 界 史.....	<table border="1"><tr><td>世</td><td>10</td></tr></table>	世	10	～	<table border="1"><tr><td>世</td><td>21</td></tr></table>	世	21
世	10						
世	21						
地 理.....	<table border="1"><tr><td>地</td><td>22</td></tr></table>	地	22	～	<table border="1"><tr><td>地</td><td>37</td></tr></table>	地	37
地	22						
地	37						
政 治 ・ 経 済.....	<table border="1"><tr><td>政</td><td>38</td></tr></table>	政	38	～	<table border="1"><tr><td>政</td><td>47</td></tr></table>	政	47
政	38						
政	47						
数 学.....	<table border="1"><tr><td>数</td><td>48</td></tr></table>	数	48	～	<table border="1"><tr><td>数</td><td>49</td></tr></table>	数	49
数	48						
数	49						

3. 解答用紙は日本史、世界史、地理、政治・経済、数学についてそれぞれ1枚である。

4. 解答は、すべて解答用紙の指定された欄に記入すること。

5. 受験番号は、指定された箇所に必ず記入し、氏名その他解答以外のことを解答用紙に書かないこと。

日	1
---	---

# 日本史

## 問題 1

以下の文を読み、下の問いに答えよ。

[ 1 ] 京から平城京に遷都した710年から、[ 2 ] 京・平安京に遷都するまでを奈良時代という。聖武天皇の皇后である光明皇后は藤原不比等の娘である。母は県犬養橋三千代であり、藤原四子（武智麻呂・房前・宇合・麻呂）の異母妹にあたる。また、737年に藤原四子が疫病により相次いで死亡するが、その後の政界で中心的存在となった橘諸兄は異父兄にあたる。一方、聖武天皇の母は藤原不比等の娘宮子であり、光明皇后は聖武天皇と同年齢の叔母にあたる。聖武天皇が皇太子であった716年に入内し、718年には阿倍内親王（後の孝謙天皇・称徳天皇）を産む。729年、[ 3 ] の変の後に皇族以外からはじめて皇后となる。

光明皇后は仏教を深く信じ、聖武天皇に国分寺、国分尼寺の建立や廬舎那仏の造立を勧めたという。大規模な写経事業も行い、光明皇后願経が知られている。また、病人に薬で治療をする[ 4 ] や、貧窮者・孤児の救済施設である[ 5 ] を、皇后宮職に設けて救済事業を行った。政治的な影響力も次第に増し、749年孝謙天皇の即位により皇太后となると、皇后宮職を強化して紫微中台に改組し、甥の大納言藤原仲麻呂を長官に任命して権勢を振るった。

問1 文中の[ 1 ]～[ 5 ]に適切な語句を入れよ。

問2 文中の下線部(a)の父親は誰か。

問3 文中の下線部(b)のそれぞれが興した南家・北家・式家・京家を藤原四家という。これらのうち平安時代の藤原道長はいずれの家に属するか。

問4 文中の下線部(c)は唐から帰国した吉備真備や玄昉を重用した。この二人を政権から排除することを要求して740年に九州で起こされた反乱を何というか。下から選び記号で答えよ。

ア. 藤原薬子の乱      イ. 藤原純友の乱      ウ. 藤原広嗣の乱

問5 文中の下線部(d)のため聖武天皇は大仏造立の詔を出している。(1)この詔が出された年, (2)この詔が出された場所, (3)大仏の開眼供養が行われた年, (4)大仏の開眼供養が行われた場所を下記の語群から選び, 記号で答えよ。

【語群】

ア. 741年      イ. 743年      ウ. 752年  
エ. 恭仁京      オ. 紫香楽宮      カ. 平城京

問6 文中の下線部(e)が淳仁天皇から賜った名を答えよ。

## 問題 2

以下の文を読み、下の問いに答えよ。

後嵯峨法皇の没後、天皇家は持明院統と大覚寺統に分かれ、皇位や天皇家領荘園の相続をめぐって争ったため、幕府は調停をおこない、両統が交互に皇位につく方式を実現した。<sup>(a)</sup>

このようななか、大覚寺統から即位した [ 1 ] は親政を開始し、天皇の権限強化を図った。さらに、幕府政治の乱れを好機として倒幕計画を進めたが、1324年、幕府側に漏れて失敗した。<sup>(b)</sup> さらに1331年にも挙兵を企てて失敗したため、隠岐に流された。<sup>(c)</sup> しかし、幕府に不満を持つ武士たちが各地で挙兵し、遂に鎌倉幕府は滅亡した。

[ 1 ] は京都に帰り、新しい政治を始めた。この政治を [ 2 ] という。しかし、天皇中心の新政策は武士の不満を引き起こした。1335年、北条高時の子時行の挙兵を討伐するために関東に下った [ 3 ] は、新政権に反旗をひるがえし、翌年京都に攻めのぼった。これに対し、[ 1 ] は吉野に逃れて皇位の正統を主張し、以後、南北朝の対立が続いた。<sup>(d)</sup> [ 3 ] は、[ 4 ] を制定して武家政治の大綱を示したが、その後、北朝では内部抗争が続き、ついに武力対決に突入した。<sup>(e)</sup>

このような動乱の背景には、惣領制の解体があり、<sup>(f)</sup> 地方武士団は、血縁的結合から地縁的結合を重視するようになっていった。<sup>(g)</sup>

問1 文中の [ 1 ] ~ [ 4 ] に適切な語句を入れよ。

問2 文中の下線部(a)を何というか、下から選んで記号で答えよ。

ア. 二統並立    イ. 南北迭立    ウ. 両統迭立

問3 文中の下線部(b)を何というか、下から選んで記号で答えよ。

ア. 正中の変    イ. 安和の変    ウ. 明応の政変

問4 文中の下線部(c)を何というか、下から選んで記号で答えよ。

ア. 弘安の変    イ. 元弘の変    ウ. 鹿ヶ谷事件

問5 文中の下線部(d)を何というか, 下から選んで記号で答えよ。

ア. 三浦の乱    イ. 萩の乱    ウ. 中先代の乱

問6 文中の下線部(e)について, 下記の人物が南朝側ならばA, 北朝側ならばBを記入せよ。

(1) 楠木正成    (2) 高師直    (3) 北畠親房    (4) 新田義貞

問7 文中の下線部(f)を「観応の擾乱」と言う。この読み方をひらがなで書け。

問8 以下の文は, 文中の下線部(g)の惣領制について述べたものである。正しければ○を, 間違っていれば×をつけよ。

- (1) 分割相続を原則とし, 宗家の首長を惣領といった。
- (2) 女性の地位は比較的高く, 相続の際も男性と同じく財産の分配にあずかり, 女性が御家人や地頭になる例もみられた。
- (3) 嫡子が所領をすべて相続し, 庶子は嫡子に従属する単独相続が一般的だった。

**問題 3**

以下の文を読み、下の問いに答えよ。

1716年、7代将軍徳川家継が没すると、紀伊藩主であった徳川吉宗がそのあとを継いで8代将軍となり、後に〔 1 〕の改革と称される幕政改革を推進した。吉宗は側用人政治をやめて譜代大名を重視する姿勢を見せ、また〔 2 〕のような有能な人材を登用して、将軍みずから幕政改革に取り組んだ。

吉宗は、財政再建のため儉約令によって支出をおさえる一方、大名から石高1万石につき〔 3 〕石を臨時に上納させる上げ米を実施した。そして新田開発をすすめるとともに、幕府領では検見法にかわり〔 4 〕法を採用して年貢の増収をめざした。さらに、商品作物の栽培を奨励し、漢訳洋書の輸入制限を緩和した。これは、実学重視のあらわれとしてとらえられる。幕府の法令や裁判の判例を集大成した〔 5 〕をも編纂させたが、これは以後江戸幕府の基本法典となった。

吉宗の改革では、江戸の都市政策にも力を入れた。町奉行に任命された〔 2 〕は、たびたびの大火にみまわれた江戸に町火消を組織し、また貧民を対象とする医療施設として小石川養生所を設けた。この施設がつくられたのは、評定所の門前に置かれた〔 6 〕への投書がきっかけであった。

幕府財政の立て直しをはかった吉宗であったが、物価の調整を意図した経済政策では思いうような成果を出せなかった。1732年には全国におよぶ大飢饉が発生し、翌年、江戸では米価急騰の原因とみなされた米問屋が〔 7 〕にあった。

吉宗死後の18世紀後半、幕府の政権を担い、その経済政策を重視する姿勢を示したが、1772年側用人から老中に進んだ田沼意次である。田沼は、年貢による収入に加えて商品経済の発展に力を注ぎ、そこに財源を求めた。たとえば、銅と真鍮などの〔 8 〕を設けて、特定の商人に専売特許を認め、かわりに営業税として〔 9 〕・冥加の上納を求めるという具合である。

また田沼は、長崎貿易の政策を転換し、銅・俵物を輸出して金銀を輸入し、新しい通貨を発行した。さらに彼は、新田開発を奨励し、江戸・大坂の町人資本を導入して印旛沼・〔 10 〕の干拓に着手し、税の増収をねらった。しかし、このような商品経済の進展をうながす政策は、武士や農民の困窮に拍車をかける結果ともなった。

加えて、1782年の冷害を機に天明の飢饉がはじまり、翌年の〔 11 〕の大噴火もあって、数年におよぶ大飢饉となった。特に東北地方では多数の餓死者を出したといわれ、全国の主要都市でも〔 7 〕があいついで起こった。1784年長男の田沼意知が江戸城中で刺殺された事件が遠因となり、田沼も1786年に失脚した。

全国的な〔 7 〕の激化という混乱のなかで、田沼に代わって老中に就任したのが松平定信である。彼は田沼の政治を排し、農村の荒廃と農民の窮乏、経済の破綻や幕政の腐敗に対して、のちに〔 12 〕の改革と呼ばれる幕政改革に着手した。まず節約を奨励し、農村の復興と飢饉対策のため〔 13 〕の制を設けて諸藩に貯穀を命じ、農村に対しても社倉・義倉を各地に設けて米穀を蓄えさせた。

また定信は、江戸市中には町入用の節約分の七割を積み立てる七分積金の法を実施した。江戸の石川島には〔 14 〕を設け、社会問題化しつつあった無宿人を収容した。さらに旗本・御家人の救済のために、1789年棄捐令を發布した。

問1 文中の〔 1 〕～〔 14 〕に適切な語句を入れよ。

問2 下線部(a)に関連して、徳川吉宗が青木昆陽を登用して栽培を普及させた作物として適切なものを、次のア～エのなかから1つ選び、記号で答えよ。

ア. 甘藷    イ. 菜種    ウ. 桑    エ. 紅花

問3 下線部(b)に関して、田沼意次が側用人・老中として補佐した10代将軍の名を答えよ。

問4 下線部(c)に関して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) 俵物とは輸出海産物のうち、特に干鮑・ふかひれ・をさす。  
に入る適切な語句を答えよ。

(2) 下記の史料は、俵物の産地でもあった、ある地域の開発を主張した書物の一部である。史料中のx・yに当てはまる語句の組み合わせを、下のア～エのなかから選び、記号で答えよ。

さて日本の力を増にはxの金山をひらき、ならびにその出産物を多くするにしくはなし。xの金山を開く事、昔より山師どもの云ふらす所なるが、入用と出高と相当せず、これによりすたれある所なり。しかるに先に云所の「y」と交易の事おこらば、この力をもって開発有度ことなり。(『赤x風説考』)

- ア. x：陸奥 y：エゲレス      イ. x：陸奥 y：ヲロシア  
ウ. x：蝦夷 y：エゲレス      エ. x：蝦夷 y：ヲロシア

問5 徳川吉宗の幕政改革が着手されて間もない1719年、相対済し令が発布されている。この法令が出された背景と法令の趣旨について、次の語句を全て用いて120字以内で説明せよ。

貨幣経済    金銀貸借    物価    米価    当事者    訴訟

**問題 4**

以下の文を読み、下の問いに答えよ。

1889（明治22）年2月11日に発布された大日本帝国憲法の下、帝国議会は〔ア〕と衆議院の二院制であり、〔ア〕は皇族、華族、天皇により勅任された者が議員となる。

衆議院は公選で、選挙権や被選挙権、選挙区等は1889（明治22）年に公布された衆議院議員選挙法が定めていた。議員定数は300名とされ、定員1名が原則の小選挙区制であった。選挙権は満〔A〕歳以上の男性で直接国税〔B〕円以上を納める者に限られていた。また被選挙権は満〔C〕歳以上の男性で選挙権と同じ納税要件を満たしている者とされた。1890（明治23）年7月に〔1〕内閣のもとで行われた第1回衆議院議員総選挙では、有権者は約45万人で総人口の1.1%にすぎなかった。

1900（明治33）年の衆議院議員選挙法改正は、議員定数を369名に増員し、大選挙区とした。選挙資格の納税額を〔D〕円以上としたので、有権者数は約98万人、総人口の2.2%に増加した。また被選挙権については納税要件が廃止された。

大正期に入ると〔2〕が民本主義を提唱したことなどにより大正デモクラシーの風潮が高揚する。普通選挙の導入に慎重な〔3〕内閣は、1919（大正8）年に衆議院議員選挙法を改正して納税額を〔E〕円以上とし、小選挙区制に変えた。これにより有権者数は約306万人、総人口の5.5%となった。しかし、普通選挙を要求する運動は高まり、1920（大正9）年には数万人規模の大示威行進が行われた。野党は衆議院に男性普通選挙法案を提出するが、政府は拒否して衆議院を解散した。

1925（大正14）年〔4〕内閣による衆議院議員選挙法改正により、いわゆる普通選挙法が成立して選挙人資格から納税要件が撤廃され、満〔A〕歳以上の男性に選挙権が与えられた。これにより有権者数は約1240万人、総人口の20.8%となった。選挙区は中選挙区とした。

女性の側からも政治参加の動きは高まっていく。平塚らいてうと〔5〕らは1920（大正9）年に〔イ〕を設立して、女性の政治活動を禁止した治安警察法第5条の改正を求めた。この結果、1922（大正11）年に治安警察法第5条が改正され女性が政治集会に参加することが認められた。〔5〕らは女性の参政権を求めて1924（大正13）年

に婦人参政権獲得期成同盟会を結成し、翌年には婦選獲得同盟と改称して1940（昭和15）年に解散するまで運動を続けた。

女性にも男性と同じ条件で参政権が認められたのは第二次世界大戦後、[ 6 ] 内閣が1945（昭和20）年に行った衆議院議員選挙法改正による。また、選挙権の年齢は、従来の満 [ A ] 歳以上から満 [ F ] 歳以上に、被選挙権についても、満 [ C ] 歳以上から満 [ A ] 歳以上に引き下げられた。1946（昭和21）年11月3日に公布された日本国憲法は「成年者による普通選挙を保障する」（第15条第3項）と男女平等な普通選挙を憲法上の原則とした。

問1 文中の [ 1 ] ～ [ 6 ] に適切な人名を下記の語群から選び記号で答えよ。

【語群】

- |         |          |         |          |
|---------|----------|---------|----------|
| ア. 伊藤博文 | イ. 市川房枝  | ウ. 植木枝盛 | エ. 加藤高明  |
| オ. 黒田清隆 | カ. 幣原喜重郎 | キ. 原敬   | ク. 美濃部達吉 |
| ケ. 山県有朋 | コ. 与謝野晶子 | サ. 吉野作造 | シ. 吉田茂   |

問2 文中の [ ア ] ～ [ イ ] に適切な語句を入れよ。

問3 文中の [ A ] ～ [ F ] に適切な数字を下記の語群から選び記号で答えよ。

【語群】

- |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| ア. 1  | イ. 3  | ウ. 5  | エ. 10 | オ. 15 |
| カ. 20 | キ. 25 | ク. 30 | ケ. 35 | コ. 40 |

問4 1924（大正13）年から1932（昭和7）年までの8年間は、衆議院の第一党となった政党の総裁（党首）が内閣を組織し、その総辞職後は第二党に交代することが慣例となった。これをなんとというか。